

コウノトリ文化館だより

ホームページやSNSでリアルタイム
の情報を発信しています。

HP



10月のコウノトリ



秋が深まってくると、各地のコウノトリが瀬戸内方面に集まりはじめます。祥雲寺巣塔のJ0083は愛媛県に行くことがあります。この写真のようにJ0273が1羽で巣を守っている光景を見かけるようになります。

10月の郷公園



10月になると秋が深まってきます。園内ではスキの穂が目立ち、樹々も色づき始めます。空を見上げると赤トンボが舞い、草むらからはコオロギの鳴き声が響くようになります。

とよおかの生きもの 10月



アキアカネ：代表的な赤トンボです。夏は高い山で過ごし、秋になると平地に下ってきます。



ムラサキアブラシメジモドキ：秋に雑木林に発生。著しい粘液に覆われ、青紫から藤色が美しい良菌。



ミズトラノオ：希少な植物で、但馬には一ヶ所しか生育地がありません。コウノトリ文化館でも栽培しています。



ノゴマ：雄の赤い喉が特徴的な旅鳥です。豊岡では10月後半に、繁殖地から越冬地へ渡る途中の個体が見られます。



エンマコオロギ：「コロコロ・リー」と鳴く代表的なコオロギの仲間です。秋が深まると、草地や畑などで鳴き声をよく聞きます。



ニホンカナヘビ：民家の石と草地があるような場所で見かけます。トカゲに比べ尾が長く、茶色い色をしています。

10月の行事

キノコ・粘菌観察会

10月4日（日） 13時00分～

参加費：無料 ※要事前申込

10月になると沢山のキノコが出始めます。文化館の周辺や、森林内など色々な場所に出てきます。コケとキノコ、アカマツとキノコ、粘菌とキノコ、虫と粘菌などを見ながら秋の森に触れてみます。山道を歩きやすい服装、靴でお越しください。



コウノトリ野鳥観察会

10月11日（日） 13時00分～

参加費：無料 ※要事前申込

夏季期間中お休みしていた野鳥観察会を再開します。郷公園内で、野外コウノトリや様々な野鳥、季節の生き物を観察します。歩きやすい服装、靴でお越しください。



田んぼの学校

10月18日（日） 9時30分～

参加費：子ども100円／人 当日参加可能

10月は「アカトンボ探し」です。夏の間、高い山にいたアカトンボが、秋になると里に下りてきます。アカトンボにも種類がいくつかあります。郷公園内でアカトンボを捕まえて、種類を調べたり観察をします。



植物観察会（コウノトリ感謝祭・関連行事）

10月25日（日）

A 10時00分～菅村さんの植物観察会

B 13時30分～人の役に立っている植物観察会

C 13時30分～あぜ道観察会

参加費：無料 ※要事前申込

郷公園内で植物を観察します。今月は3コースあります。歩きやすい服装、靴でお越しください。



豊岡市立コウノトリ文化館（指定管理：NPO法人コウノトリ市民研究所）

開館時間／9:00～17:00 休館日／月曜日（祝日にあたるときはその翌日） 入館無料（環境協力金100円・任意）

〒668-0814 豊岡市祥雲寺127番地 TEL:0796-23-7750 FAX:0796-23-8005 <https://kounotoribunkakan.com>

コウノトリ文化館は兵庫県立コウノトリの郷公園内にあり、豊岡市立の見学施設です。